

科目ナンバリング		U-LAS23 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>	中国語IIA [会話・ネイティブ実習] C217 Intermediate Chinese A [Conversation with native instructor]				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 孫 楊洋			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語及び中国語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	水3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
<p>本授業は、中国語の会話力の向上を主な目的とし、自然な会話表現の習得を通じて、現代中国語の運用能力を高めることを目指すものである。教材としては、趙元任著『國語入門(Mandarin Primer)』のPart III Conversational Lessons を用い、日常的な会話場面に即した中国語表現を体系的に学習する。本書は、実際の会話に即した語彙・文法・言い回しを重視して構成されており、中国語学習において古典的かつ信頼性の高い教材として知られている。本授業では、各レッスンの会話文を精読・音読しながら、文法事項および常用語彙を整理し、それらを実際の発話や簡単な作文において運用する訓練を行う。この授業ではLesson 1~12までを学習する。</p>									
【到達目標】									
<p>中国語による基本的な会話表現に必要な文法事項および語彙を理解し、日常的な場面において自分の考えや状況を中国語で適切に表現できるようになる。また、会話文を通じて中国語の語用的特徴や表現の自然さについての理解を深め、実践的な中国語運用能力を養う。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>本授業は全15回で行う。原則として、12回の授業で『國語入門(Mandarin Primer)』Part III の1レッスンを扱い、授業の進度や受講者の理解度に応じて調整を行う。学期途中に理解度確認を目的とした中間試験を実施し、学期末に期末試験を行う。          受講者は毎回、指定された内容について予習を行い、授業中には会話文の音読および内容理解を中心に学習を進める。教員は、テキストに見られる文法事項(常用語彙項目を含む)について詳しい解説を行うと同時に、それらを用いた発話練習やペア・全体での会話練習を行う。必要に応じて、学習した文法事項や表現を用いた短い作文の提出を求めることもある。</p>									
第1回 ガイダンス / 教材の使い方など 第2回 Lesson 1 第3回 Lesson 2 第4回 Lesson 3 第5回 Lesson 4 第6回 Lesson 5 第7回 Lesson 6 第8回 Lesson 7 第9回 Lesson 8 第10回 Lesson 9 第11回 Lesson 10 第12回 Lesson 11 第13回 Lesson 12 第14回 総復習 《期末試験》 第15回 フィードバック									
中国語IIA [会話・ネイティブ実習] C217(2)へ続く									

中国語II A [会話・ネイティブ実習] C217(2)

実際に扱うレッスン数および進度は、受講者の習熟度に応じて変更する場合がある。

**[履修要件]**

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

**[成績評価の方法・観点]**

成績は、中間試験30点、期末試験40点、平常点30点の割合で総合的に評価する。平常点は、出席状況、授業中の発話・参加態度、予習の達成度、および提出課題（作文等）の内容に基づいて評価する。中間試験および期末試験では、主として会話文の理解度、文法・語彙の理解と運用能力、ならびに学習した表現を用いた中国語による表現力を評価する。

**[教科書]**

Chao, Yuen Ren. 1961. Mandarin Primer: An Intensive Course in Spoken Chinese. Harvard University Press.  
URL: <https://archive.org/details/mandarin-primer-yuen-ren-chao/page/119/mode/2up>  
(授業では担当教員が各レッスンに対応する漢字表記の中国語テキストを別途配布する。)

**[参考書等]**

(参考書)  
授業中に紹介する

**[授業外学修（予習・復習）等]**

必ず毎回決められた範囲を予習（日本語訳作成・発音練習）して出席すること。

**[その他（オフィスアワー等）]**

ご質問や中国語学習についてのご相談は授業の前後、またはメールで随時受け付けます。いつでもお気軽にご連絡ください。

**[主要授業科目（学部・学科名）]**